一社一健康宣言事業所から5事業所が
健康経営事業所の県知事顕彰を受賞しました

大分県の平成27年度「健康経営事業所」認定制度において、特に優れた健康づくりの取組みを行った事業所に対して、知事顕彰が授与されました。
12月号に引き続き、3月号でも、この5事業所の健康経営の取組みをご紹介します。
（五十音順）前回は、「旭タカロン 株式会社」と「社会福祉法人大喜福祉会 喜楽苑」の取組みをご紹介しました。
今回は、「株式会社 豊和銀行」と「明大工業 株式会社」と「社会福祉法人雲山会種田保育園」の取組みをご紹介します。

vol.11 株式会社 豊和銀行（大分市）

大分市王子中町に本店を置き、大分県を主たる営業基盤としている地方銀行です。「いちばんに、あなたのこと。」をキャッチフレーズに掲げ、「地元大分になくてはならない地域銀行」を目指し、今後も地元経済の活性化と地方創生に貢献してまいります。
それを実現するには、行員一人ひとりが健康で活き活きと働くことが必要であり、日頃の健康管理やウォーキングイベントへの参加等を通じて、行員約650名の健康づくりに銀行全体で取組んでおります。

衛生委員会を核に、経営トップ陣が積極的に健康づくりを実践！そして発信！

- 衛生委員会で、過去3年間の健康診断の推移をみながら、対策の検討を行っています。
- 健診後の二次健診未受診ゼロを目標にかかげ、各支店長が受診勧奨するなど積極的に取組んでいます。その結果、ここ数年は概ね100%受診を達成しています。
- 経営トップ陣に喫煙者はおらず、自ら健康づくりを行っています。また、ウォーキングイベントへの参加促進やスポーツ活動への参加・応援について、積極的に発信を行っています。

全ての店舗で建物内禁煙！

- 本店、支店を含め、全ての店舗で建物内禁煙を実施しています。来客者有に、敷地内に灰皿は置いていますが、午後3時の閉店後は、来客用の灰皿も片付けています。
昭和38年2月、別府市に設立し、地質調査を主とするコンサルタント業務、および地すべり対策工事や橋梁の耐震補強・長寿命化の工事を九州一円で事業展開しています。

弊社は、健康経営を目指す会社として安全と健康を最優先し、確かな品質で顧客から信頼されると共に、社員が安心して勤めることのできる会社づくりを目指しています。

きめ細かく丁寧に職員の健康状態を把握！

● 健康診断受診率は100%であり、有所見者については面談を行い、精密検査が必要な者への受診勧奨や、その後の経過を聞き取っています。
● また、現場、内勤、営業と業務の特性を把握したうえで、毎月の内安全衛生委員会等を通じて、健康情報提供しています。

禁煙や減量に成功したメンバーが他の職員の目標に！

● 県が実施する「歩いて健康 No.1 決定戦」や県内のウォーキング協会等が開催する各種健康イベントにも参加しています。

イベント参加を機に禁煙や減量に成功した職員が、他の職員の目標となり、社内で健康づくりに取組む人が増えています。その影響から、年々喫煙者やメタボ該当者が減少傾向にあります。

昭和42年、大分市に設立し、児童福祉法に基づき、保育に欠ける乳幼児を保育することを目的とする児童福祉施設です。

家庭や地域社会と連携を密にして、子どもが健康・安全・情操の安定した生活ができる環境を用意し、自分を十分に発揮しながら活動できるように。また、健全な心身の発達を図ることを目的として日々保育をしています。

そんな元気な子ども達に負けないように、楽しみながら教員一同となり、職場の健康・安全対策を推進し、実践しています！

事業主が職員のモチベーションアップの取組み！

● 子ども達は、周囲の環境などに影響を受けやすいことを痛感しているため、「職員のモチベーションをあげることが、いい保育につながる」という考えのもと、まずは職員が楽しく健康に仕事ができるよう、環境整備に努めています。
● 県内外で行われる運動方法の研修などにも、積極的に参加させ、その内容を他の職員、子ども達に伝え、還元しています。

県の事業をきっかけに、更なる事業所ぐるみの取組みへ！

● 県が実施した歩行計を使った事業を、今年度は会社の負担で継続して実施しています。この取組みで、近距離移動では車使用が減り、歩行速度も意識するようになりました。
● また、歩くことを意識するようになり、別大ウォークに参加する等、社外のイベントに職員で声かけあい、参加しています。